

秋田県内・富山県内の医療機関を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	秋田県内及び富山県内の医療機関における腎機能低下を示す通院及び入院患者に対するカドミウム腎症のスクリーニング・2 (B16-129)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部衛生学・教授・堀口兵剛
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	順天堂大学薬学部衛生化学・教授・松川岳久
本研究の概要・背景・目的	秋田県内の土壤中カドミウム濃度の高い地域及び富山県の旧カドミウム汚染地域の医療機関に通院・入院中の腎機能低下を示す患者さんを対象に、血液中・尿中カドミウム濃度及び腎尿細管機能障害の指標である尿中 β_2 -ミクログロブリン濃度を測定することにより、それがカドミウムの過剰摂取によるもの(カドミウム腎症)である可能性を検討し、必要に応じて治療や生活指導等を行います。
調査データ 該当期間	平成28年(2016年)11月9日から令和13年(2031年)3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に医療法人寿光会 福永医院、JA 秋田厚生大曲厚生医療センター、JA 秋田厚生連雄勝中央病院、JA 秋田厚生連由利組合総合病院、富山大学附属病院、富山西総合病院、うさかクリニック、JA 秋田厚生連平鹿総合病院、西成医院、高橋医院、醍醐クリニックに通院・入院され、カドミウム腎症のスクリーニングを受けた方。
研究の方法 (使用する試料等)	それぞれの医療機関において腎機能が低下している(血清クレアチニンと尿中 β_2 -ミクログロブリンが高値)患者さんを対象に採血と採尿を行い、血液中と尿中のカドミウム濃度を始め鉛、ヒ素、銅、亜鉛濃度、そして尿中濃度の補正のための尿中クレアチニン濃度を測定します。居住歴や米の摂取歴などについての質問票による聞き取り調査を行い、診療記録から診療情報を閲覧します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	多施設共同研究であり、血液と尿はカドミウム等の元素濃度測定のために個人が特定できない形で順天堂大学薬学部衛生化学(教授・松川岳久)に宅急便等の手段により送られます。また、クレアチニン濃度の測定のために尿検体を同様に外部の専門の測定機関に委託します。 提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学医学部・医学部長 小川元之
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、科学研究費、環境省受託研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、各施設の利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。

<p>お問い合わせ先</p>	<p>例) 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部衛生学・教授 担当者：堀口 兵剛（ほりぐち ひょうごう） 電話：080-5912-7444（内線 9141）</p>
<p>備考</p>	